

ふれあい記録

実施日：2024年5月16日

当番者名 江口 正彦・鶴岡 重典

コース名：神皇正統記ゆかりの山 宝篋山
天 候：曇り

(通し番号 第195回)

参加者名：相川 勲、石井 公子、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、
新海 昭、鶴岡 重典、西村 寿文、船橋 エイ子、細谷 清志、宮原 宏至、(13名)
<ビジター> 斎藤 國男、野口 和夫 (2名)
計15名 (内、男性12名 女性3名) (五十音順・敬称略)

交 通：集合 JR 常磐線土浦駅改札 9:00

往路 京急(特急)金沢文庫駅6:22発⇒品川駅7:06着・(乗換)、JR上野東京ライン
7:22発⇒JR土浦駅8:46着

土浦駅西口バス停9:25発⇒宝篋山入口バス停9:53着

復路 宝篋山入口バス停15:24発⇒土浦駅西口バス停16:05着

JR土浦駅17:28⇒JR上野駅18:30着・(乗換)、JR上野東京ライン18:41

JR横浜19:14着・(乗換)京急線横浜駅19:21発⇒金沢文庫19:41着

コース (歩行時間・距離) 約4時間・6.4km

宝鏡山入口バス停9:55発→[歩5分]→小田休憩所10:00着(挨拶・体操)、10:20小田
休憩所発→(徒歩120分)宝篋山頂上12:20(昼食)13:00[歩120分]小田休憩所
15:00着(トイレ休憩・事務連絡)15:15発[歩5分]→宝篋山入口バス停15:20着

みどころ：

- ・往路は小さい滝を見ながら川を横切るコースで当会としては珍しく沢の気分を味わえた。
- ・今回の山旅の最大の目的である宝篋山山頂からの日本百名山の筑波山、日本で2番目に大きい湖の霞ヶ浦等の眺望は、天候不良で残念ながら観ることはできなかった。
- ・ガスっていたことが逆に幸いして、普段は見えない森林の幻想的な風景を見ることができた。
- ・当初の天気予報では午前中は曇り、午後は晴れということで昼頃に到着予定の宝篋山からの眺望を期待していたが、天候の回復が2時間くらい遅れた。
- ・当会としては2014年11月筑波山以来10年ぶりの茨城県への山行きでした。

自然観察：

道すがら赤いクリンソウ、白いクサイチゴ、紫のヤマタツナミソウ、各種のウツギなどの草花が見られ、目を楽しませてくれた。

特記事項：

- ・天候不良だったことは残念だったが、コース自体は標識など良く整備されていた。川の横切りやロープを使う下りもあったが全員無事に山旅を楽しむことができた。また、宝篋山の登山ルートはいくつかあるが、往路：極楽寺コース、復路：小田城コースを選択したのは正解であったと思う。
- ・また、現地の状況に詳しい山田氏(江口代表の学生時代の友人)がほぼ終日、同行してガイドをしてくれた。

「ふれあい記録」メール送り先：江口・熊谷